熊取バドミントンクラブ総会　議事録

日時	2015 年（H27 年）4 月 5 日（日）11：00～12：00				
場所	原子炉体育館	作成日	2015 年 4 月 5 日(日)	作成者	中竹
出席者 〔敬称略〕	熊取バドミントンクラブ会員　（31 名+（委任承認者:21 名）　/　総数 55 名）				
議題	1. 26 年度会計報告 2. 27 年度役員 3. 27 年度予算 4. 協議事項 5. その他				
資料	・26 年度行事報告　・26 年度会計報告 ・27 年度行事予定　・27 年度予算　・27 年度役員　　・連絡網と月当番				

○：承認（決定）　△：保留　□：検討課題

熊取バドミントンクラブ総会　　会　議　内　容	結果
１．２６年度会計報告 ・シャトルについては年会費を上回ることにならないよう、インターネット購入量を調整し購入した。 ・割安シャトルの購入量の調整および原子炉体育館が使用できなかった影響により、支出額が減少し収支結果プラスとなった。 ・現状の状況に対して監査の結果正当に処理されていることが報告された。 ２．２７年度役員　（変更者のみ記載） 2.1　熊取クラブ 会計：藤本有紀、広海ひろ子 理事：（新任）西田かおる、山本良久（退任） 2.2　バドミントン連盟 会計：堀井裕子、三宅正子(会計監査) ※：会計は理事兼任 理事：（新任）秋山とよ、三宅正子 （退任）前川郁江、藤本有紀 2.3　泉南地区協会 変更なし 2.3　レディス 評議員：三宅正子 会計：大山田有希子 2.4　北小クラブ 会計：秋山とよ ３．２７年度予算 ・とりあえず、比較的手ごろな値段であり、北小クラブで購入している。 サンファーストのシャトルを購入し使用してみる。 ・シャトルの購入の考え方は前年度同様とし、銘柄、数量等については年会費内を目途として購入調整を実施する。 ・社会人試合参加料補助については男女共に試合メンバ５名の半数３名以上メンバであることを確認したので、男女共に２４千円/年の補助金額を計上した。 ・創部 40 周年記念誌作成費用を計上した。	

熊取バドミントンクラブ総会　議事録

熊取バドミントンクラブ総会　　会　議　内　容	結果
４．協議事項 【議題】 （１）シャトル購入方法について ａ．今まで通りその時期にあった番号のシャトルの購入を実施する。 ｂ．とりあえず、比較的手ごろな値段であり、北小クラブで購入している。 サンファーストのシャトルを購入し使用してみる。	○
（２）４０周年記念冊子作成チームの結成 ａ．中竹を除いて森影さんを中心に役員にて別途結成する。 （ａ）日高さんを中心に実施することとなった。 日高さんがたたき台を作成次第、担当の振り分け等実行に移す。	○
(案) ・記念冊子の構成（ホームページでの電子データでの配信を計画する。） ・４０周年記念に対してのお言葉の徴収 ・予算削減のため冊子での配布はしない。 必要な方にはＤＶＤ等電子媒体で配布する。（予算内） ・写真（ビデオ）等の投稿撮影集約 ・過去データの整理 ・配布等連絡先の整理 ・記念パーティ等の開催有無の調整（各人での精算） →配布資料（前回２５周年時の資料）はたまに見ることはありますが、他の行事でもパソコンデータでの配布（ホームページ）が主流となっているようだ。 ２５周年誌はお金をかけないように皆で協力しながら作成した。 お金をかけて記念誌を作成するのであれば４０周年でなく５０周年誌かな。	□ □
（３）総会の実施時期の確認 各個人で総会参加を慫慂願います。参加不参加は「伝助」で見ればわかります。	○
【新規議題】 （１）鍵当番が出来ない人の対応。（ビジター） Ａ．色々な意見が出ましたが、メリット、デメリットを考えると特別なルールは設けないこととした。	○
(下記意見) ａ．現状（ビジター対応のルールしかない。） （ａ）クラブとしてのメリット ・ビジター収入がある。 （ｂ）ビジター者のメリット ・鍵当番をしなくて良い。 （ｃ）ビジター者のデメリット ・ビジター料が高い。 ・メンバ同様の行事に参加出来ない。	
ｂ．除外ルール後（例：７０００円→１００００円） （ａ）クラブとしてのメリット ・メンバー収入が増える。	

・メンバーが増える。
（ｂ）クラブとしてのデメリット
・ビジター収入が少なくなる。
・正規のメンバーが少なくなる。
・正規メンバーの練習量が少なくなる。
・役員、鍵当番をする人がいなくなる。
（ｃ）除外者のメリット
・鍵当番をしなくて良い。
（ｄ）除外者のデメリット
・除外者とし、会費金額が高くなる。
ｃ．その他
（ａ）ビジタ料を安く（７００円→６００円）するとビジター者が増え除外ルール後の状態に陥ることとなる。
（ｂ）メンバーは社会人として年間で計画された鍵当番を確実に実施すること。
※：どうしても調整が出来ない場合は事前に鍵当番間で調整することとなっている。
（月の変更、月の数回毎を入れ替え対応する等）

（２）連絡集約方法について（暫定運用）
ａ．平成２７年３月より「伝助」を使用し行事の連絡集約作業を実施する。　○
※：インターネットを使えない人は中竹へのメールにての返信。
※：メール、インターネットが使えない人は体育館の掲示も今まで通り続けて実施しますので直接記入願います。
※いずれかひとつの手段で連絡下さい。重複連絡登録は必要ありません。
また、申込み期限は厳守でお願いし ます。
ｂ．変更の有無に関係なく１月末には各人より会長に連絡先　○
（携帯電話：番号、契約先・メール等の連絡先）を報告する。（追加）
例：フォーマットは「入会（休会・退会）申請書」と同様のもの
【連絡先報告書】
記入年月日
ふりがな
名前
郵便番号
住所
生年月日
性別
男　・　女
電話番号（固定）
電話番号（携帯）
docommo
au
softbank
e-mail
e-mail(ｹｰﾀｲ)

熊取バドミントンクラブ総会　議事録

【連絡】

（１）原子炉体育館周辺の通路のでこぼこの整地およびネット購入対応について
今回は京大にて対処していただいたが、本来の対応として連盟より、熊取町にも確認をお願いした。
→熊取町では対応せず。
京大にて対処
だそうです。

（２）団体戦（泉南川崎杯、河野杯）の参加要件について確認です。（秋山さん）

ａ．学生（高校生以下）の参加は不可か？

ｂ．大学生の内学生リーグ等登録者は不可か？
従って、大学生の内リーグ等登録者以外は参加可能。藤本くんは参加可能だったということでした。

ｃ．参加資格：応援選手（クラブ会員以外）が３名まで。

【周知事項】

（１）ライン等の普及でメールを見ない方もおられますが、１週間に１回はメールを見て下さい。

（２）鍵当番の役割（詳細については補足資料を確認ください。）

ａ．会計不在時のビジター料集金について

ｂ．シャトルの管理

（ａ）１日の使用量（新シャトル）を確認する。

（ｂ）記録のため、当日のシャトル使用量について記録用紙に記録する。

（ｃ）シャトルの残数を会計に報告する。

（ｄ）セミの再利用
→選定の考え方を鍵当番の引き継ぎで実施する。役員のフォロにより徹底する。

・廃棄
・基礎打ち用
・基礎打ち後試合用
・試合用

（ｅ）鍵当番およびクラブ員全員に周知する。（補足資料により確認。）

【体育館設備】

（１）　体育館の要望事項
体育館床面の塗装の剥げている箇所が滑りやすくなっている、修理要請をお願いしてほしい。
→要望事項として京大にお願いしておきます。

以上

□